



第17走者は！・・・6市町ケアマネ連絡会 会長

田尻町・フィオーレ南海 ケアマネジャー **三好 広美**さんです。



今年度、6市町ケアマネ合同連絡会会長をしております。宜しくお願いします。
2014年に地域包括ケアが推進され、在宅介護の中心的役割りとしてケアマネが医療・介護に携わる多職種の役割りや情報を収集し、発信していくことが必要とされます。このため「顔の見える関係づくり」を目指すうえで多職種だけでなく、同職種、他地域の職種間ということも課題です。この合同連絡会でも意見交換や情報共有の場となり元市町に発信しています。しっかり話合える関係になるために受診の同行や入院時の情報提供、退院時のカンファレンス等にも積極的に参加しています。
また連携ツールの1つとしてサイボウズライブをケアマネは推奨します！
ケアマネは地域のネットワークを繋ぐ役目としてこれからも頑張っていきます。

南地区在宅症例検討会の実施のご報告

平成28年6月25日(土) 阪南市防災コミュニティーセンターにて「南地区在宅症例検討会」を開催いたしました。「在宅症例検討会」は、在宅療養における訪問看護師の役割や連携等について理解を深める為に開催しております。

今回は、泉南市：みらい訪問看護ステーションの櫻元和紀氏、阪南市：訪問看護ステーションメデケアタマイの安里文枝氏をお招きし、訪問看護が抱える在宅症例において課題や連携の在り方を発表していただきました。

それぞれの発表から見えてきた課題・・・「通院在宅の利用者の情報をどのように収集しているか・最期の時をどこで、どのような形でどの意向を誰がどのタイミングで確認するか」を多職種から意見をうかがうゆるやかなディスカッション形式をとり、結論という形はなかったものの在宅での課題を共有することができました。適時開催予定ですので、次回もよろしくお願い致します。



「今月のWAO!さん」からのメッセージ

【泉佐野市_健康福祉部高齢介護課】上村 祐子さん

泉佐野市では田尻町と共同での「りんくう愛たいネット」(多職種連携ネットワーク)の活動として、平成27年度は精神疾患の方々を支援されている専門職を講師に、3回にわたり研修会を実施し、グループワークなどを通して知識と連携を深めてきました。

今年度は、「地域包括ケアシステム」の「住み慣れた地域で自分らしい生活を人生の最後まで続けられるような」地域づくりに多職種の方に関わっていただく研修会等を実施する予定にしています。

さまざまな専門職の方々の参加、医師の先生方のご協力を賜りますようお願いいたします。

【賛同機関】泉佐野泉南医師会、泉佐野泉南歯科医師会、泉佐野薬剤師会、泉南薬剤師会、訪問看護、通所介護、理学療法士、作業療法士、ケアマネ連絡会、病院、6市町行政(高齢介護担当課)・地域包括支援センター、大阪府泉佐野保健所 他